

(様式第 1 号) (第 9 条関係)

事業基本計画書

2025年 7月 23 日

長野県知事 様

住所 兵庫県神戸市中央区雲井通一丁目 1 番 1 - 2 1 1
名称 合同会社URS6号
代表者氏名 一般社団法人エスピーエー 職務執行者 木村 賢一

〔法人にあつては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名〕

長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例第 9 条第 1 項（第21条第 3 項、第27条及び附則第 6 項において準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり提出します。

太陽光発電施設の設置の場所		東御市八重原字折戸口3653-1、3653-2、3653-32、3653-33、3653-37
事業区域の位置及び面積		23,914 m ²
太陽光発電電力施設の合計出力		1000.00 kW (太陽電池の合計出力 1401.60 kW)
太陽光 発電事業の 内容及び 実施予 定期間	発電電力の用途	☒ 売電 ☐ 自家消費 設備ID (AF66972C20)
	設置工事着手予定日	2026年3月1日
	設置工事完了予定日	2026年5月30日
	運転開始予定日	2026年6月1日
	施設撤去予定日	2036年8月31日
太陽光発電施設の設置に関する計画		別添配置図の通り 別添「太陽光発電施設設置計画書」参照（10kW以上2,000kW未満）
太陽光発電施設の構造に関する事項		地上設置型太陽光発電システムの設計ガイドライン等を参照の上、設計会社による構造（強度）計算を行い、架台について風雪に耐えられる強固なものとする。
景観の保全のための措置の検討に関する事項		別添「景観の保全のための措置の検討状況書」参照
環境の保全のための措置の検討に関する事項 ※（環境配慮区域に太陽光発電施設に設置する場合に限る。）		—
維持管理計画に関する事項		別添「維持管理計画」参照
関係市町村長及び関係住民の範囲並びにその根拠		範囲 事業者から半径300メートルの範囲の居住者・土地所有者

	根拠	東御市 生活環境課 生活環境係に確認 上八重原区区長に確認
事業基本計画説明会の開催の 日時及び場所	日時	8月29日（金）午後18時～19時
	場所	上八重原公民館（東御市八重原523-2）
意見の提出先	【郵送提出先】 〒541-0047 大阪市中央区淡路町2-6-11 淡路町パークビル4F 合同会社URS6号あて 【電子メール】 uniroot.contact+tomi@gmail.com	
土地の権原の取得予定	取得済（合同会社URS6号が事業用地に関する所有権を取得している）	
地域社会に資する事項	カーボンフリーの再生可能エネルギーを生み出すことにより地域社会全体の持続可能性に貢献している。	
備考	連絡先 （電話番号）06-4400-6668 （FAX番号）06-6223-2323	

注1 該当する□内に△印を記入すること

- 2 「太陽光発電施設の設置の場所」欄は、提出に係る太陽光発電施設の事業区域が所在する土地の地番全て記載すること。
- 3 「事業区域の位置及び面積」欄には、小数第1位まで記載すること。
- 4 「太陽光発電施設の合計出力」欄は、小数第1位まで記載すること。
- 5 「発電出力の用途」欄は、再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法（平成23年法律第108号）第9条第1項の規定による申請手続中の場合は、その旨を記載すること。
- 6 「備考」欄には、電話番号、FAX、電子メールアドレス等の連絡先を記載すること。

(参考様式) (第9条関係)

太陽光発電施設設置計画書

防災対策等設置施設	☐ 調整池 ☐ 沈砂池 ☒ 排水設備 ☐ 擁壁 ☐ 管理用道路 ☐ その他（ ）		
特定区域の該当 ※該当するものは事業区域図に明示すること	☐ 地域森林計画対象民有林 ☐ 地すべり防止区域 ☐ 急傾斜地崩壊危険区域 ☐ 土砂災害特別警戒区域 ☐ 砂防指定地 ☒ 該当なし		
環境配慮区域の該当 ※50 キロワット以上の事業に限る ※該当するものは事業区域図に明示すること	☐ 国有林・地域森林計画対象民有林 ☐ 国立公園・国定公園・長野県立自然公園 ☐ 長野県自然環境保全地域 ☐ 郷土環境保全地域 ☐ 水道水源保全地区 ☐ 水資源保全地域 ☐ 希少野生動植物の生息地等保護区 ☐ 鳥獣保護区 ☒ 該当なし		
工程表	別添のとおり		
工事車両の運行計画	想定される台数（延べ） ： トラック 1 台、ハイエース 6 台/1 日 運行時間： 午前 7 時半～午後 6 時 経路 ：添付資料「車両経路図」参照		
造成工事	盛土の有無	有 ・ ☒	想定盛土量 — m ³
	切土の有無	有 ・ ☒	想定切土量 — m ³
	事業区域外からの搬入量		— m ³
	事業区域からの搬入量		— m ³
排水処理設備の有無	☒ 有 ・ ☐ 無		
	排出経路	配置図に記載の通り	
送電設備	☐ 鉄塔 ☒ 電柱 ☐ 地下埋設		

(参考様式) (第7条関係)

景観の保全のための措置の検討状況書

項 目		検 討 事 項	配慮する内容
太陽電池 モジュール	全体	(1) 稜線や斜面上部、高台等、周囲から見通せる場所は極力避ける。やむを得ずそのような場所を選定する場合は、尾根や地形の連続性が損なわれる等の違和感が生じないよう、樹木の伐採や土地の掘削を最小限にとどめる。	・斜面ではない。 ・土地の造成等を行わない計画とした。
		(2) 公共的な眺望点からの景観への影響に特に留意し、完成予想図の作成（シミュレーション）等を実施する。 ※検討で作成した完成予想図は添付すること	・すでに設置されている太陽光発電所を更新する事業であり、主要な道路や公共的な眺望点から見えるものではないが、完成予想図を作成した。※添付
	配置	(1) 敷地が主要な道路や住宅の敷地等に隣接する場合は、太陽電池モジュールを境界から一定距離後退させる。	・敷地は主要な道路には隣接していない。
		(2) 施設の規模や地形等に応じて分割する等、大規模な平滑面が連続することを避ける。	・すでに設置されている太陽光発電所を更新する事業であり、事業敷地内に対する施設の規模は比較的小さいため、分割は行わない。
	規模	(1) 周辺からの視界をできる限り遮らないよう、施設の高さは極力抑える。	・すでに設置されている太陽光発電所を更新する事業であり、周辺からの視界を遮ることはない。
		(2) 主要な道路や公共的な眺望点から見える場合は、太陽電池モジュールの垂直投影面積を極力抑える。	・すでに設置されている太陽光発電所を更新する事業であり、主要な道路や公共的な眺望点から見えるものではない。
	形態・ 意匠	(1) 当該地に応じた架台を選定するとともに、太陽電池モジュールの向きや傾斜をそろえる等、配列に一定の規則性を持たせる。	・効率の良い角度で揃えて配置した。
		(2) 太陽電池モジュールの傾斜角は、周囲の山並み、建築物の屋根等と極力整合させる。	・パネルの角度は20度としているが、周囲の建築物と整合性を損なうものではない。
		(3) 太陽電池モジュールの裏面が周辺の道路等から見えにくくする。	・フェンスで遮られ見えにくい。 ・道路側から太陽光パネルの裏面は見えない。

項 目		検 討 事 項		配慮する内容
太陽電池 モジュール	材料・ 色彩等	(1) 低反射のものを選択するか防眩処理を施す等、太陽光の反射を低減する対策を行う。また、素材の結晶が目立たないものを選択する。		・本リパワリング工事で設置する太陽光パネルはAR (Antil Reflection) コートを施しており、ガラス表面での太陽光の反射を軽減する仕様である。
		(2) 黒又は濃紺を基本とし、低明度かつ低彩度の目立たないものとする。		・太陽光パネルは黒色である。
		フレーム	(1) 低反射の素材を用いる。	素材はアルミであり、低反射である。
(2) 太陽電池モジュールと同系色を用いる。	シルバーとする。			
附帯施設・ 附属施設		(1) フェンス等については、色彩、形態・意匠に配慮する。		フェンスは景観に配慮した色とする。
		(2) 電柱電線類については、極端に増加させないよう、低減に努める。		すでに存する太陽光発電設備を更新する事業であり、新設する電柱はない。
		(3) 架台、パワーコンディショナー及び変圧器等の付属設備については、色彩等に配慮する。		目立たない場所に設置する。
敷地の緑化		(1) 植栽計画にあたっては、効果が早期に発揮できるよう、根巻きを行った苗などの使用を検討するとともに、植栽間隔や苗木の大きさに配慮する。		敷地には草が生えており敷地の緑化に役立っている。
		(2) 樹種の選定にあたっては、外来種及び低木性の樹種を避け、地域に適した植生とする。		特に外来種及び低木性の樹種を選択することはない。
その他		(1) 施設の規模が大きく主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配置や向き、傾斜の角度、材料、植栽等の遮へい措置について検討する。		主要な道路には面しておらず、反射光の影響は軽微と考えられる。
		(2) 施設及び敷地内は、定期的に保守点検を行うなど、適切に維持管理を行い、景観の保守に努める。		維持管理計画を立て、それに沿って管理を行う。
		(3) 事業区域場所の景観行政団体の定める景観育成基準への適合を確認する。		事業用地が景観計画区域に該当しており、上田建設事務所に対応の要否を確認したが、本事業により外観に大きな変更点等がないため、 <u>対応不要</u> と回答を得ている。 ・すでに設置されている太陽光発電所を更新する事業であるが、上記を踏まえ、外観に大きな変更がないように留意する。

上記以外でも、設置箇所周辺の土地利用状況、周辺景観の状況に応じて、より効果的な配慮方法を工夫してください。

維 持 管 理 計 画

作成日

2025 年 7 月 23 日

太陽光発電施設の設置場所	長野県東御市八重原字折戸口 3653-1、3653-32、3653-33、3653-2、3653-37	
事業者名（法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称、代表者の氏名）	神戸市中央区雲井通 1-1-1-211 合同会社 U R S 6 号 代表社員 一般社団法人 エスピーエー 職務執行者 木村 賢一	
保守点検責任者	氏名及び住所	株式会社ユニ・ロット 施工管理部 佐藤 直樹 大阪市中央区淡路町 2-6-11
	電話番号	06-4400-6668
合計出力	1,000.0kW	
維持管理の内容	別紙のとおり	
施設撤去予定日（事業終了予定日）	2036 年 8 月 31 日 予定	
損害保険の加入状況	☒ 有 ☐ 無 (保険内容 火災・落雷・水災・破損・汚損・盗難)	
太陽光発電施設を撤去する際の対応	・太陽光発電施設の処分は廃棄物処理業者に依頼する。 ・FIT 法の廃棄費用積立制度に基づく廃棄費用の外部積立を実施。	
維持管理計画及び状況の公表方法	閲覧希望者への提示	

※標識に掲示することにより公表する場合には、標識の記載項目と同一のところは記載を省略することができます。

＜太陽光発電施設等の周辺において土砂災害等が発生するおそれがある場合に予定している措置の内容＞

以下の①②の点検にて保守点検項目に従い巡視を実施。

① 中部電気保安協会（主任技術者）による月次点検及び年次点検

② O&M 業者による月次点検及び年次点検

また、震度 5 以上の地震発生時、特別警報発令時、災害状況確認基準表に基づき、点検者の安全を確保したうえで臨時点検を実施する。

＜土砂災害等により太陽光発電施設の損壊が生じ、又は周辺地域の環境の保全に支障が生じた場合に予定している措置の内容＞

- ・土砂の流出やパネルの飛散など周辺環境に影響を及ぼした場合は、速やかに撤去し、二次災害が起きないように安全措置を実施する。
- ・事故・災害が発生した場合は、迅速に状況を把握し、必要であれば関係機関（保安監督部・自治体）へ連絡をする。

<別紙>

太陽光を電気に変換する施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
太陽電池アレイ	☑	太陽電池モジュール	表面及び裏面に著しい汚れ、きず、破損がない。	目視	年 7 回	2・4・5・8・11・12 月 予定
			端子箱に破損、変形がないか		年 7 回	2・4・5・8・11・12 月 予定
			フレームに著しい汚れ、きず、腐食、破損がない。		年 7 回	2・4・5・8・11・12 月 予定
	☑	コネクタ	破損、変形がなく確実に結合されている。		年 7 回	2・4・5・8・11・12 月 予定
	☑	ケーブル	配線に著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損がない。		年 7 回	2・4・5・8・11・12 月 予定
			配線に過剰な張力、余分な緩みがない。		年 7 回	2・4・5・8・11・12 月 予定
	☑	電線管	破損、変形、汚損、腐食がなく正しく固定されている。		年 7 回	2・4・5・8・11・12 月 予定
	☑	接地線	接地線に著しい破損、断線がなく正しく接続されている。		年 7 回	2・4・5・8・11・12 月 予定
			接続部に緩み、破損がない。		年 7 回	2・4・5・8・11・12 月

						予定
	☒	架台	基礎に著しいひずみ、損傷、ひびなどの破損が進行していない。	年 7 回	2・4・5・8・11・12 月	予定
			架台の変形、きず、汚損、さび、腐食、破損がない。	年 7 回	2・4・5・8・11・12 月	予定
			積雪による沈降、不等沈降、地際腐食等などの影響がない。	年 7 回	2・4・5・8・11・12 月	予定
			ボルト、ナットの緩みがない。	年 7 回	2・4・5・8・11・12 月	予定
			固定強度に不足の懸念がない。	年 7 回	2・4・5・8・11・12 月	予定
接続箱	☒	本体	著しい汚損、さび、腐食、破損、変形がない。	年 7 回	2・4・5・8・11・12 月	予定
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。	年 7 回	2・4・5・8・11・12 月	予定
			雨水、じんあい等の侵入がない。	年 7 回	2・4・5・8・11・12 月	予定
	☒	配線	配線に著しい汚損、破損、きず、さびがなく正しく固定されている。	年 7 回	2・4・5・8・11・12 月	予定

漏電遮断器	☒	本体	著しい汚れ、さび、腐食、破損、変形などがない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
	☒	配線	配線に著しいきず、破損がない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
パワーコンディショナー	☒	本体	著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損、変形がない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
			コーキングなどの防水処理に異常がなく雨水などの侵入がない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
			運転時の異常な音、振動、臭い、加熱がない		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
	☒	配線	配線に著しい汚れ、破損、汚れ、さび、腐食、破損などがない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定

附帯施設

排水設備	☒	排水溝、枡	水路に落下物等のつまり、堆積がない。	目視	年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
			亀裂、ずれがない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定

調整池			破損がない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
			排水設備外への漏水がない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
	☑	堤体	上下流の法面に崩れ、亀裂、損傷、陥没、漏水がない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
			堤頂に亀裂、沈下、損傷、陥没、漏水がない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
			草木の繁茂がない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
	☑	基礎	堤体の基礎に漏水、地山のはらみ出し、沈下、崩壊がない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
	☑	余水吐き	導流水路に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
			越流部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
			放流水路に亀裂、損傷、劣化及び継ぎ目の開きがない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
	☑	放流施設	規定の放流先以外への漏水、土砂の流出がない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定

			呑口部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		年 7 回	2・4・5・8・11・12 月 予定
			吐き口に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		年 7 回	2・4・5・8・11・12 月 予定
			油等の浮遊がない。		年 7 回	2・4・5・8・11・12 月 予定
	☑	貯留部	法面に崩れ、亀裂、破損、湧水がない。		年 7 回	2・4・5・8・11・12 月 予定
			天端に損傷、沈下、陥没、損傷がない。		年 7 回	2・4・5・8・11・12 月 予定
			貯留部低地に著しい土砂の堆積がない。		年 7 回	2・4・5・8・11・12 月 予定
			油等の浮遊がない。		年 7 回	2・4・5・8・11・12 月 予定
			下流河川（周辺）に洗掘、崩壊がない。		年 7 回	2・4・5・8・11・12 月 予定
	防護柵、塀	☑ フェンス（防護柵）	著しいさび、きず、破損、傾斜がない。		年 7 回	2・4・5・8・11・12 月 予定
		☑ 標識（事業計画、注意喚起）	視認性を損なう汚れ、文字の色落ち、擦れ、破損がない。		年 7 回	2・4・5・8・11・12 月 予定

	☒	入口扉	開閉に異常がなく施錠に問題がない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
進 入 路 ・ 管 理 道	☒	通路等	周辺からの土砂の流入、堆積がない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
			事業地周辺への土砂の流出がない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
			雨水等による洗掘がない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
			草木の繁茂がない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
設 置 地 盤	☒	舗装なし地盤	周辺からの土砂の流入、堆積がない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
			事業地周辺への土砂の流出がない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
			雨水等による洗掘がない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定
			草木の繁茂がない。		年 7 回	2・4・5・ 8・11・ 12 月 予定

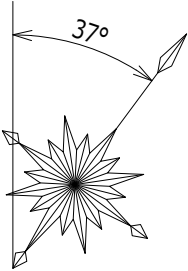
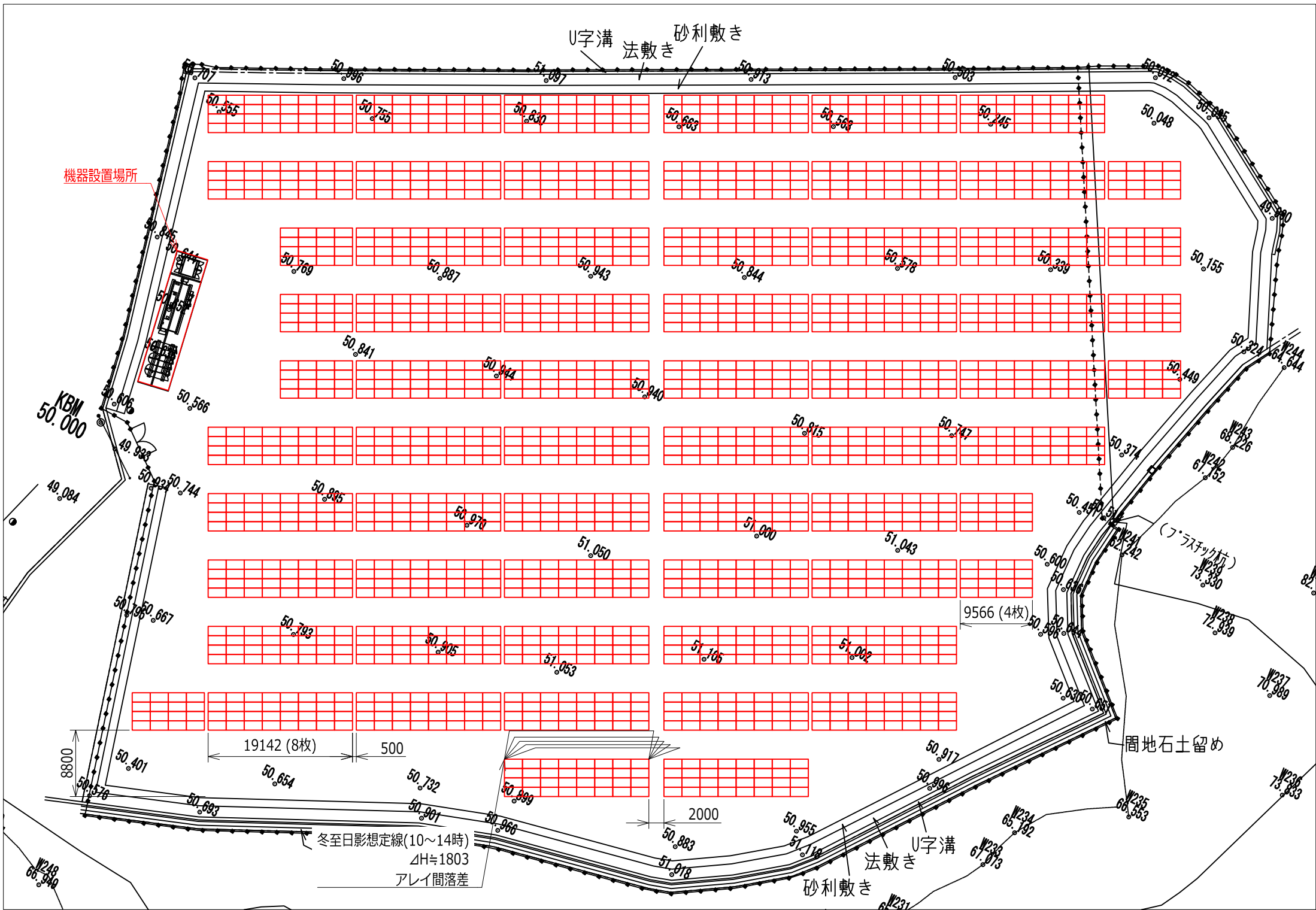
※施設の規模や立地、設備に応じた内容の点検項目を適宜追加・修正してください。

位置図



事業区域図





太陽電池モジュール 仕様		
RSM132-8-730BHDG		
公称最大出力	730 W	
公称最大出力動作電圧	50.33 V	
公称最大出力動作電流	18.38 A	
公称開放電圧	42.20 V	
公称短絡電流	17.32 A	
質量	37.5 kg	
寸法	2384x1303x33	
設置場所	地上	
PCS 01～10 (10台)		
SG100CX-JP (三相3線100.0kW)		
モジュール枚数	192 枚	
直列枚数／系統数	16 枚	12 系統
モジュール出力	140.16 kW	
PCS出力	100.00 kW	
モジュール 合計枚数	1920 枚	
モジュール総出力	1401.60 kW	
系統側総出力	1000.00 kW	

4段8列：57基
4段4列：12基

- ～ 特記事項 ～
- ※ 航空写真および受領資料を基に作成しております。
 - ※ 平坦な土地であり全面に設置できる前提として設計しております。
 - ※ アレイ角度は20度として配置しております。
 - ※ 冬至日影線は実際とは異なる場合がございます。
 - ※ 樹木からの影の影響については考慮しておりません。
 - ※ 造成測量後に容量が変更となる場合がございます。
 - ※ 架台詳細仕様につきましては、現地詳細調査後に決定と致します。
 - ※ 本図面は商談用のものであり、設置容量や発電量を保証するものではありません。

参考図

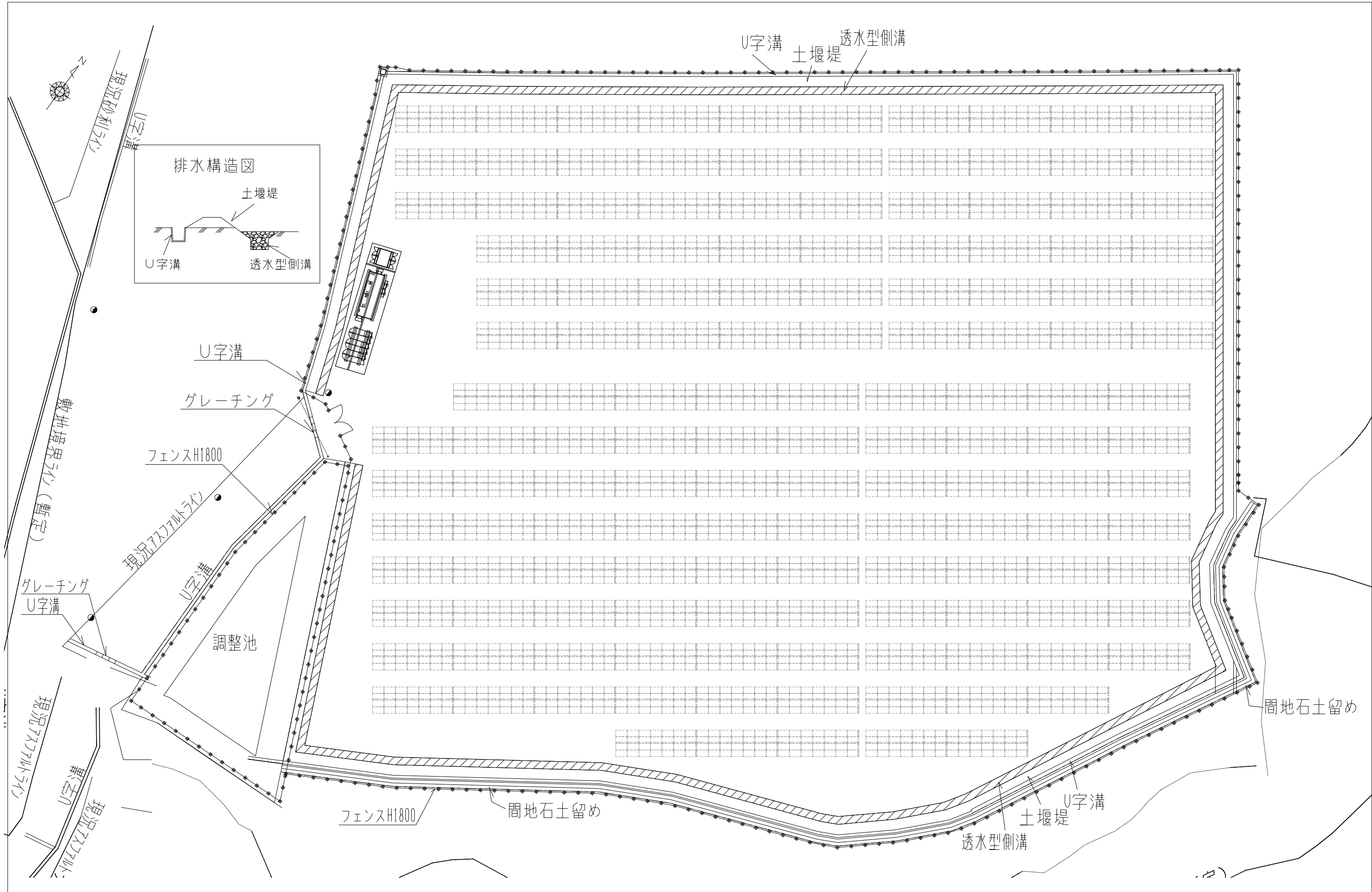
案件	東御市八重原太陽光発電所 リバワリング検討
図名	太陽電池モジュール 配置図



明日を未来にする。
Next Energy

ネクストエネルギー・アンド・リソース株式会社

設計	検図	承認	シート	A3	縮尺	1/600
25.05.15						
村上						
RP-0003- SL04-00						



																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					</
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

工程表

[illegible]

工事車両の経路



完成予想図

